

## 日本技術士会中部本部岐阜県支部 令和2年3月講演会のお知らせ

主催 公益社団法人 日本技術士会中部本部 岐阜県支部  
後援 岐阜大学工学部、岐阜工業高等専門学校

梅花の候、会員の皆様におかれましては、益々盛んに技術活動に邁進されておられることと、ご推察申し上げます。この度は、令和2年3月講演会を **令和2年3月14日(土) 岐阜市生涯学習センター ハートフルスクエア-G 大研修室** を会場として開催いたします。

◆来賓講演は、岐阜大学 工学部社会基盤工学科 准教授 木下 幸治 様より、「**寛解技術を用いた橋梁の維持管理を目指して～考え方と試験施工・研究事例の紹介～**」と題してのご講演です。

講演概要は、「完全な治癒ではないが、橋梁の残存寿命を考えた場合に、補修後に有害とはならない状態（寛解の状態として定義）を保つことができる「寛解技術」を加味した新しい維持管理の考え方について紹介するとともに、岐阜大学におけるJICA技術プロジェクトとの取り組みであるアフリカ・ザンビアでの国際協力プロジェクト等について紹介する。」という興味深い内容です。

◆会員講演は、太平洋工業(株) 第1事業部 製造技術部 課長 奥田 努 様 技術士(機械部門)より、「**次世代自動車について考える**」と題してご講演をいただきます。

①自動車の歴史、②自動車産業の実勢と課題、③実際の開発ステップと設計開発事例、④次世代車の要素技術と社会へのインパクト、⑤今後の課題、を軸に、“一緒に考えていただける様”、お話をさせていただきます。

日時 **令和2年3月14日(土) 13:00～17:00 (13:00受付開始) 一般受付は13:35より**  
場所 **岐阜市生涯学習センター ハートフルスクエア-G 大研修室 (入口から一番奥です)**  
(JR岐阜駅正面改札口から駅構内東へ徒歩2分)

なお、岐阜県支部の役員会を同所で開催いたします。午前10時00分～12時00分まで。  
支部会員の方は、どなたでも傍聴できます。奮ってご参加下さい。

### 例会 (会員のみ)

13:15～13:35 【岐阜県支部長挨拶】及び【一般報告】 その他

13:35～13:45 **講演会一般受付、会員の情報交換時間(フリータイム)**

### 講演会

13:45～15:15 【会員講演】太平洋工業(株) 第1事業部 製造技術部 課長  
奥田 努様 技術士(機械部門)

演題 「次世代自動車について考える」

==休憩10分==

15:25～16:55 【来賓講演】岐阜大学 工学部社会基盤工学科 准教授 木下 幸治  
演題 「寛解技術を用いた橋梁の維持管理を目指して～考え方と試験施工・研究事例の紹介～」

16:55～17:00 会員連絡ほか/終了

### 懇親会

17:20～19:20 「たんまみ屋」 岐阜市玉宮町2-15-3 電話:050-5841-2191

本講演会は、「建設系CPD協議会」または「日本技術士会CPD」に3.0時間で登録できます。

費用 講演会2,000円(大学、高専の学生・教職員は無料)、一般:3,000円  
懇親会3,500円(例会費の他に参加者全員、ただし来賓は招待)

CPD証明書発行の都合などがありますので、**3月10日(火)**までにメールにてお申し込み下さい。

(例会および懇親会の参加・不参加の両方のご連絡をお願いします)

メールアドレス: 岐阜県支部 <gcea9901@ybb.ne.jp>

# 講演会会場

# 懇親会場 ( たんまみ屋 )



## 講演会場 JR岐阜駅ハートフルスクエアG (2F 大研修室)

